

平成27年度遠野市下水道事業特別会計補正予算（第1号）の要領

第1条「歳入歳出予算の補正」は、歳入歳出予算の総額に歳入歳それぞれ 112,979千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 759,464千円とするものです。

当初予算の12.95%の減となります。

第1表「歳入歳出予算の補正」の歳入では、3款国庫支出金 61,840千円の減は管渠施設費及び処理場施設費の調整、4款繰入金 9,896千円の減は繰越金の増及び歳出の増によるもので、5款繰越金 10,757千円の増は平成26年度決算に伴うものです。

7款市債 52,000千円の減は管渠施設費及び処理場施設費の調整によるものです。

歳出では、1款下水道管理費 275千円の増は人件費の調整、2款下水道事業費 113,254千円の減は主に管渠施設費及び処理場施設費の工事費の減によるものです。

第2条「債務負担行為の補正」は、平成28年度における下水道事業費の工事費に係るものです。

第3条「地方債の補正」は、管渠施設費及び処理場施設費の調整に伴い、下水道事業債を減額するものです。